

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公 開 特 許 公 報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平8-131043

(43) 公開日 平成8年(1996)5月28日

(51) Int.Cl.<sup>6</sup>

A 0 1 M 1/14

識別記号

庁内整理番号

F 2101-2B

F I

技術表示箇所

審査請求 未請求 請求項の数 3 書面 (全 4 頁)

(21) 出願番号 特願平6-317476

(22) 出願日 平成6年(1994)11月14日

(71) 出願人 594124683

上林 博敏

岩手県下閉伊郡山田町山田第十地割四番地  
六

(72) 発明者 上林 博敏

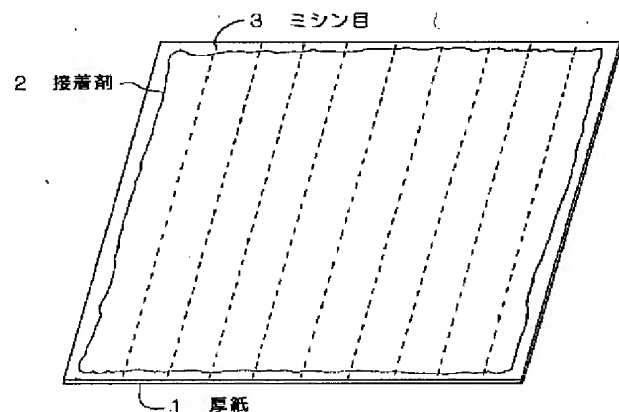
岩手県下閉伊郡山田町山田第10地割4番地  
6

(54) 【発明の名称】 ゴキブリ取り器

(57) 【要約】

【目的】従来のゴキブリ取り器で対応できないような狭い場所や隙間でも配置でき、効果的な捕獲のできるゴキブリ取り器を提供する。

【構成】厚紙(1)等に接着剤(2)を塗布し、ミシン目(3)を設けたことを特徴とする。



## 【特許請求の範囲】

【請求項1】厚紙(1)等に接着剤(2)を塗布し、この厚紙(1)にミシン目(3)を縞状に設けたゴキブリ取り器。

【請求項2】ミシン目(3)とミシン目(3)の間に接着剤(2)を塗布した請求項1記載のゴキブリ取り器。

【請求項3】ミシン目(3)を格子縞状に設け、縦目地(4)と横目地(5)の間に接着剤(2)を塗布した請求項1記載のゴキブリ取り器。

## 【発明の詳細な説明】

## 【0001】

【産業上の利用分野】この発明は、家庭で一般的に使用されているゴキブリ取り器に関するものである。

## 【0002】

【従来の技術】従来のゴキブリ取り器は、壁面と電化製品や家具などとの間に隙間ができると隙間の前に従来のゴキブリ取り器を配置しても、ゴキブリが隙間をはいあがって来ると従来のゴキブリ取り器に入らない場合が多い。また従来のゴキブリ取り器は外形が決まっているため狭い場所には配置できない場合が多い。

## 【0003】

【発明が解決しようとする課題】これには次のような欠点があった。

(イ)壁面と家具や電化製品などとの間に隙間ができると従来のゴキブリ取り器を隙間の前に配置しせも、ゴキブリが壁面をはいあがって来るとゴキブリ取り器に入らない場合が多い。

(ロ)従来のゴキブリ取り器は、外形が決まっているため狭い場所には配置できない場合が多い。

(ハ)従来のゴキブリ取り器のゴキブリが入ってくる入口は、側面だけでありゴキブリがゴキブリ取り器の正面から現れるとゴキブリ取り器に入らない場合がある。

## 【0004】

【課題を解決するための手段】厚紙等(1)に接着剤(2)を塗布し、この厚紙(1)にミシン目(3)を縞状に設ける。本発明は、以上の構成よりなるゴキブリ取り器である。

## 【0005】

【作用】本発明を使用するときは、壁面(6)や床面(7)と電化製品(8)との隙間(9)に合わせてミシン目(3)を折り曲げて使用する。また従来のゴキブリ取り器を配置できなかったような狭い場所や入り組んだ場所にも縦目地(4)と横目地(5)のミシン目(3)から切り離し加工して、状況に合わせた配置ができゴキブリを捕獲できる。さらにミシン目(3)を折り曲げ隙間(9)に合わせたら、ミシン目(3)を切り開いて開口部(10)を設けることにより入口を増やすこともできる。そして縦目地(4)と横目地(5)の間に、接着剤(2)を塗布することによりミシン目(3)の上には

接着剤(2)を塗布しないので、ミシン目(3)から切り離すとき作業がしやすい。

## 【0006】

【実施例】以下、本発明の実施例について説明する。

(イ)図4、5で示すように請求項1と請求項2の実施例は、ミシン目(3)を折り曲げ一部分を張り合わせ箱体(11)にして配置する。

(ロ)図6で示すように請求項3の実施例は、ミシン目(3)を折り曲げ箱体(11)にしてから、縦目地(4)と横目地(5)のミシン目(3)が設けてあるの

で縦目地(4)と横目地(5)を切り抜き、開口部(10)を設けることにより入口を増やすことができる。

(ハ)図7で示すように請求項3の実施例は、縦目地(4)から切り離すことができるので小さい箱体(11)にして狭い場所でも配置ができる。

## 【0007】

【発明の効果】本発明を使用することによって、従来のゴキブリ取り器を配置できなかったような狭い場所でもミシン目(3)から切り離すことにより小さく箱体(11)にして対応でき、ミシン目(3)を切り抜き開口部(10)を設けることにより入口を増やすことができ効率的にゴキブリの捕獲ができる。また隙間(9)に合わせて折り曲げることできるので、隙間(9)の中に挿入して配置できるので外見状も印象の悪くない配置ができる。さらにゴキブリで下面に余裕がなくなってもひっくりかえして、上下を逆にすると下面を再利用できる特色もある。

## 【図面の簡単な説明】

【図1】 請求項1の斜視図。

【図2】 請求項2の斜視図。

【図3】 請求項3の斜視図。

【図4】 請求項1の使用状態を示す実施例(イ)の斜視図。

【図5】 請求項2の使用状態を示す実施例(イ)の斜視図。

【図6】 請求項3の使用状態で開口部(13)を設けた場合の実施例(ロ)の斜視図。

【図7】 請求項3の使用状態で小さくした場合を示す実施例(ハ)の斜視図。

【図8】 実際に配置した場合の実施例(二)を示す斜視図。

## 【部号の説明】

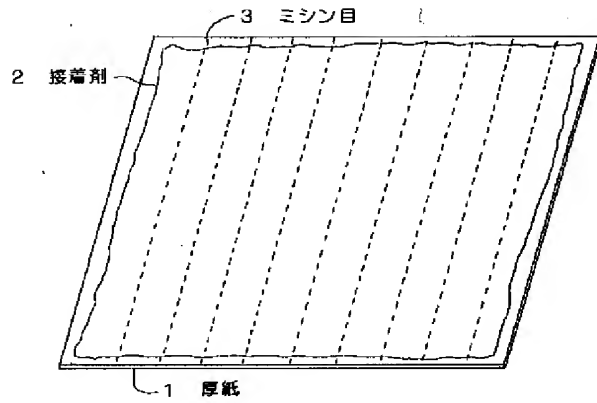
1 厚紙

2 接着剤

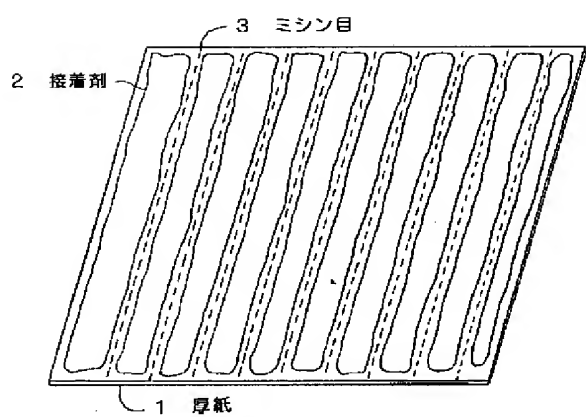
- 3 ミシン目  
4 縦目地  
5 横目地  
6 壁面  
7 床面

- 8 電化製品  
9 隙間  
10 開口部  
11 箱体

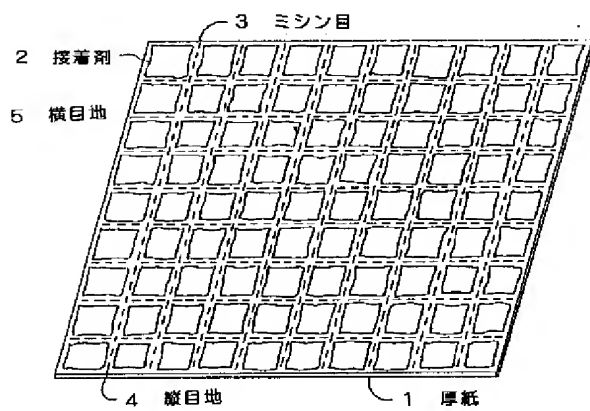
【図1】



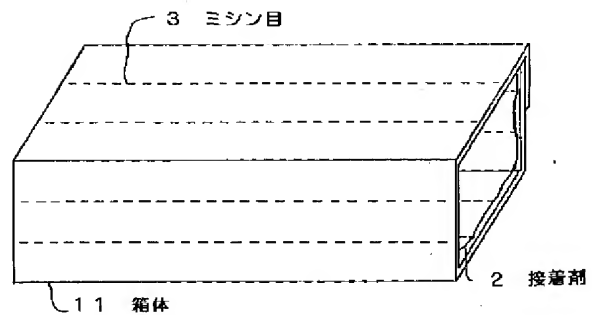
【図2】



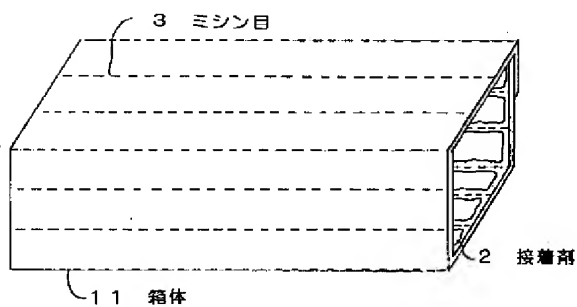
【図3】



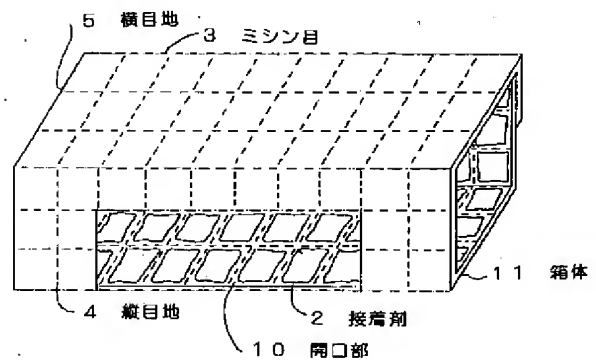
【図4】



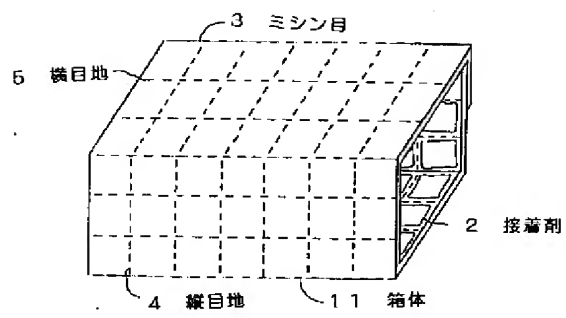
【図5】



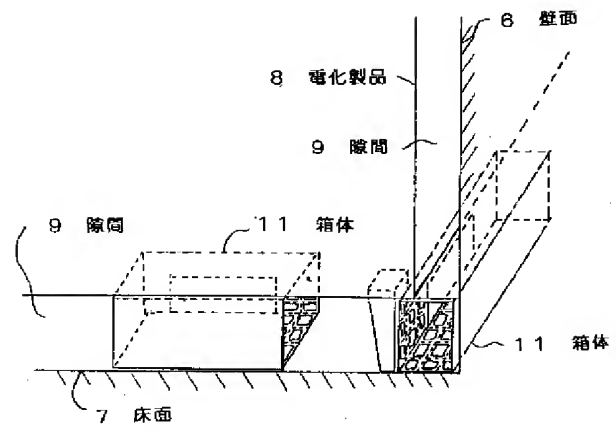
【図6】



【図7】



【図8】



**PAT-NO:** JP408131043A  
**DOCUMENT-IDENTIFIER:** JP 08131043 A  
**TITLE:** COCKROACH CATCHING DEVICE  
**PUBN-DATE:** May 28, 1996

**INVENTOR-INFORMATION:**

<b>NAME</b>	<b>COUNTRY</b>
KAMIBAYASHI, HIROTOSHI	

**ASSIGNEE-INFORMATION:**

<b>NAME</b>	<b>COUNTRY</b>
KAMIBAYASHI HIROTOSHI	N/A

**APPL-NO:** JP06317476  
**APPL-DATE:** November 14, 1994

**INT-CL (IPC):** A01M001/14

**ABSTRACT:**

**PURPOSE:** To obtain a cockroach catching device placeable even a narrow place or a gap which a conventional cockroach catching device can not deal with and capable of effectively catching cockroaches.

**CONSTITUTION:** A cardboard 1 is coated with an adhesive 2 and provided with perforations 3 in a striped pattern.

COPYRIGHT: (C) 1996, JPO